



2026年2月24日

各 位

会社名株式会社 Welby
代表者名代表取締役比木武
(コード番号：4438 東証グロース)
問合せ先コーポレート部 副部長 中沢 大樹
(TEL. 03-6206-2937)

業績予想の開示に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、非公表としておりました2026年12月期（2026年1月1日～2026年12月31日）の通期の業績予想を下記のとおり開示することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年12月期通期業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 連結当期純利 益
前回発表予想（A）	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回予想（B）	1,466	△30	—	—	—
増減額（B－A）	—	—	—	—	—
増減率（％）	—	—	—	—	—
（参考）前期実績 （2025年12月期）	635	△452	△454	△539	△65.21

2. 業績予想数値の理由

売上高について、当社においては、引き続き製薬企業向けの受注活動や既存 PHR サービスの改修等に取り組むとともに、先行投資を進めていた疾患領域単位での PHR プラットフォームが稼働フェーズに入ったため、当該サービス提供による事業拡大を行います。また、新規事業として、患者中心医療を実現するための患者向け医療教育プラットフォーム事業及びプライマリ領域及びオンコロジー領域におけるデータ/リサーチ事業の立ち上げを行い、収益貢献が始まる予定です。株式会社 Welby ヘルスケアソリューションズにおいては、重症化予防事業及び受診勧奨事業を始めとした保険者（健康保険組合・市町村国保・共済組合・協会けんぽ）向けソリューションの事業拡大に取り組みます。これらの取り組みにより、通期において1,466百万円と、2025年12月期と比較しての売上成長を目指します。

営業利益について、疾患領域単位での PHR プラットフォームの売上構成率が上がることにより売上総利益率の向上に努める一方、会員資産/データ資産の活用強化のための組織強化、当社サービスの医療機関等への普及投資及びオンコロジー領域におけるサービス拡充のための開発投資など将来的な事業成長のための投資を加速することにより、売上の成長に関わらず継続した費用を支出する予定です。その結果、営業利益は△30百万円となる見込みです。

※「PHR」とは、個人によって電子的に管理される自らの健康・医療情報のことを指します。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上